いわき民報

發行所 いわき民報社
平市田町一番地 電話三八一番
編輯兼發行人印刷人 千頭克已
日刊 但月曜日を除く
定價 一ヶ月 一円 一部三十錢

平市五丁目
(久)
釜屋商店

あくまで二千掛を要求

明日郡下技術會員議を召集

新掛目に養蠶家は全部不滿

政府發表の春蠶千百掛、夏秋蠶九百掛は時代に添はぬ安値であり養蠶家を無視するもはなはだしいと郡下町村駐在の養蠶技術者は二十八日午後一時から平市湯殿山に協議會を開きあくまでも二千掛を要求する

平商協組創立

近接十二町村網羅

三月一日の發足を期して設立準備中の平地區商業協同組合の創立總會は二十六日午後一時から平署式徳殿に開き定かん、事業計畫等を決定した、理事十五名の役員選任については近日中臨時總會を招集決定することになつた 組合は平市ほか舊統組管内の内郷、好間、永戸、澤渡、赤井、小川神谷、草野、夏井、飯野、高久の一市一町十一ケ村の地區内に商業をいとなむものをもつて組織し一口百圓の出資が四百口加入ずみとなつている

不振極める

糸姫募集

平勤勞署から

兒童に呼かく

平勤勞署では見返り物資の王座を占める纖維品のため糸織姫の募集に纖維勞務委員會まで結成大童であるが本年の管内割當三百名に對して就職希望は僅かに百名程度で半數にも達していない始末なので何とか充足しようと今度郡下各校に呼びかけて就職斡旋を行つてこれに打開策を見出すべく乘出すことに決つた

小名濱町の

町議懇談

公選町長候補に

立花樋口兩氏を

小名濱町で二十三日午後一時より町議懇談會を開き公選町長を如何なる方法に依つて選出するかに就き協議の結果現町議で收入役たる樋口速氏現町會議長たる立花秀吉を適材として資格申請を提出ぜしむる事に決定した

資格申請

一齊提出

小名濱町では二十二日午前九時より町役場に公職に在る各階層者に對して資格審査申請樣式の記載方の打合せ協議會を開いた結果、二十四日一齊にに申請書を提出した

赤十字社

有功章を

平市二丁目伊關房次、同克己兩氏に對しこの程日本赤十字社から有功賞が贈られた

獵奇のおてるさん殺し

尾崎徳保遂に捕はる

きのう北海道の實家附近で

實に事件發生以來半歳ぶり

獵奇的殺人とし昨年九月一日未明湯本町故比佐昌平代議士の妹比佐てるさん(充)を絞殺した犯人としついて平署では縣刑事課の應援の下に捜査につとめたがようとして知れずアワヤ迷宮入りかとみられていたところ二ケ月余を經た昨年十一月はじめに小名濱ゆ本兩町から被害者てるさん方の盗難品の發見されたとゝから犯人は大阪生れと自稱てるきん方へ出入していた尾崎徳保(三二)の所爲と睨み以來四國九州と追跡中のところその後北海道の實家方面に高飛した刑跡があるので直に指名手配中事件以來年半目の二十五日午後北海道紋別郡諸滑村附近をうろつく仝人を捕えた旨二十六日たひら署へ北海道廳から縣刑事を通課じ通報あつた仝署では二十七日直に平間探偵長等が身柄を引取りに北海道に急行することになつたなお全事件發生と同時現場にまで急行終始捜査陣を指揮していた本田泉刑事課長が平しよ長に榮轉着任した日に捕はれたのも何かの因縁ではないかといはれ平署では新しよ長の下に朗かな凱歌を奏している

惱みの第一校

長もの、未供出に

上棟式も覺束ない

市復興課では第一國民學校の復興工事が資材關係もどうやら請負者三幸建設工業の努力によつて相當目鼻がつき何とか上とう式にまで漕ぎつけ得るところにまで進んだが三十五尺十四尺といつた大物三百十石が入手難でこれが入らぬと上とうも出來ないので去月中旬復興委員會を開いて協議の結果、地區木材統制組合に供出を依賴したにもかゝはらず今日に至るもまだ一石も出荷されていないので、このまゝではいつになつても上とうは出來ないと頭痛鉢卷で再び統制組合側に對し是が非でも出荷方を懇請することに決つた

人事民主化に小委員會設置

郡教育審議會が

石城地區教育審議會では二十五日午前十時から平第二國民學校で中小學校の機構改正に伴う協議の后、教育人事の民主化を期するため全會中に人事小委員會を設定、視學連と協力郡內教育人事の公正化をはかることになつたが小委員は左の四氏が推薦された

▼福田四郎（中等校代表）▼高木量太郎（青年學校代表）▼くし田三郎（國民學校代表）▼神谷市郎（一般父兄代表）

市の新豫算案

きよう內示さる

市の新年度豫算案は二十六日午後一時から市議運に內示されたが昨報の通り一切を市長公選後に委ねたゝめその總額は八萬二千五百七十六圓に押えられている、從つて新現事業等は后日の追加に求めるため一件も計上されていず極めて平凡極まるものであるが、歳入歳出の名疑別は左の通り（單位圓、括弧內は本年度の比較〇印減）

歳入

〇市稅一、四七八、七八〇(三七九、九八九)基本財產及積立金雜收入八、四九三(四二〇)〇使用料及手數料一、〇六二、四五九(四六五、七四七)〇國庫支出金一、四六一、六五三(八七四、九四三)〇縣支出金一六九、〇五一(六八、七三七)〇水道工事費收入二二六、〇〇〇(四五、〇六五)〇寄附金一五、七七八(〇一〇八、二四六)〇財產費二二(〇)繰越金一〇、三七二(〇六〇五、〇一七)〇雜收入八〇、〇〇八(〇二〇三、五一七)〇市債三五七〇、〇〇〇(一、六三八、六〇〇)

歳出經常

〇會議費四二六、六六六(二二一、三八八)〇役所費七一〇、七六八(二八二、七〇三)〇土木費一五三、六五八(一〇、四〇一)〇教育費八二〇、二四七(三七四、六〇四)〇衛生費五〇三、八二九(一二一、七七二)〇厚生費一、〇二二、二六ヵ(六二三、五九七)〇勸業費一六五、四七五(一三〇、六七七)〇警防費二八六、八四五)一二六、六三三〇地方振興費五〇、一六七(二四、七七六)〇選擧費四二、五七一(二〇、三七二)統計調査費一五、八三〇(七、三三二)〇公會堂費八/二〇七(二、七八一〇財產費一四、八七六(〇三、三〇四)〇都市計劃費三四、一四五(七三、三八八)〇補助費九五〇(〇一〇〇)〇諸費三四、二二三)一一九、一〇八)〇豫備費四〇、〇〇〇〇(二〇、〇〇〇)〇計三、九四六、一七一二(二、五七二、一三六六

歳出臨時

〇時局特別費二九八、六二〇(三二五、八三〇〇公債費一三五、二三五(一九九、九)〇復興費三九、八四〇(〇三五九三四)〇教育費三、五七一、七〇八(一、七二六、〇二七)〇都市計劃費九〇〇、四六一(九〇、四六一)〇計四、一三五、八六四(九八四、三四二)

いわきすゞ

◆石城地區教育審議會人事の民主化を期して人事小委員を結成して萬全を期す

◆人事の民主化こそはすべての民主化運動の先づ第一になさるべきものといふべし

◆こゝに先づ着眼したのは眞に結構至極のことゝあくまでその目的通りに進むことを切望する

◆平第一校の上と式も木材統制組合からの長ものゝ供出がないので上と式もいつのことか見込みつかぬとある

◆兒童教育の必要さは何人も知つている知つていながら供出を澁る理由はどこにあるのか市は先づこの根本を考うべし

◆石炭のヤミ取締りの成績百四十九件に達す流石にヤマの中心地だけに大きなもの

◆商業協同組合創立成る今后は大いに昔なつかしい小賣商の發達に拍車をかけて貰いたいと祈る

◆ゆ本町の殺人犯尾崎遂に捕はる天網何とやら眞に惡はいつか滅するもの兎に角平署と縣刑事課のお手柄は天晴

急募

一、雜役夫　拾名
一、女子補助事務員　二名

復員、引揚者、大歡迎
高給優遇す

平市仲町公會堂前
隈川製材所假事務所

中小企業家に急告

基礎産業の急激なる生產低下。原料資材ストックの徹底的缺乏とインフレの驚異的なる上昇 進展等產業經濟組織の基本的破壞的諸條件の露呈は世界史的にも稀有物異な相樣と見ねばならぬ、然も直面せる現實社會の經濟的危機は通常の政治理念の類型を超脫した要因たる封建的諸條件に制約されつゝ日本產業經濟は必然的破滅段階に到達しつゝありと觀察せねばならぬ。かゝる社會的經濟情勢の逼迫のか中にも猶經濟復興と生產能率の保持への努力は企業家に與へられたる民族的愛國的なる國家民衆の要請である。

斯る建設日本經濟の基盤としての中小企業家の自主的活動と精力的情熱こそえの國家要濟への誠實なる回答であらねばならぬ從て從來の如き封建的資本家意識を以て國家的社會的役割を忘却しその擔當し來つた社會的經濟使命を輕視して只徒に眼前の相こく回避に汲々たるが如きは經濟復興の擔當者として自らの資格を放棄するものである。斯る封建的意識的誤謬を精算して小企業家としての確固たる社會的經濟的機能と使命に覺醒しその立場を堅持する事實は進步的勞働組合の民主的健全なる發展的法則と何等矛盾するものでなく反つて實質的に勞資の結合を促進し救國復興への使命遂行者としての資格を擔當し得と思ふのである。

破滅の危機より國家民衆を救援し且つ民族獨立の大旆の下日本產業經濟の復興を念願して茲に中小企業連盟を結成し廣く縣下有識の士に訴ふるものである。激化し勞働攻勢への單なる反動的防壁を企圖せるものでなく健全なる勞働運動の進展と助成を計り勞資抗爭の中和的組織としての使命を擔當し產業復興の推進者たらんとするものである 幸にして中小企業家諸氏の來集を切願するものである

申込期日　三月二十日迄
申込資格　會社代表者
申込用紙　官製ハガキ

現在爭議中の會社は申込と同時に爭議內容を至急報告されたし

二月二十五日

平市田町五番地　平土地住宅會社內
福島縣中小企業連盟準備委員會

準備委員
猪狩鑄造工業株式會社々長　猪狩四郎
第一通信工業株式會社々長　正木昌次郎
新星硝子工業株式會社々長　駒木根忠敬
平木工株式會社々長　佐藤幸太郎

◆開業御挨拶◆

この度レントゲンを新設し左記に開業いたしました今後とも一層の御交誼をお願ひ申上ます

平市二丁目四九（公會堂通り）
內科
レントゲン科
谷口醫院
電話八番
谷口孝雄

社告

用紙事情の逼迫と工場の機械据付けのため當分の間毎週 火、水、の二回は現在のタブロイド型半截紙を發行致します

いわき民報社

家庭の悩みよそに

目に餘る薪の横流れ

殆んどが自給製鹽業方面え

當局も斷乎取締りの强化に

市内各家庭へのまきの配給は一ケ月平均一世帶一束宛であとは殆んどなくねん料難に各家庭とも悩まされているが、これを尻目に相當量が生産されている山元から自給製鹽業者が自家用トラツクを使用してヤミの買入れに大童となつているという噂が各方面に飛び當局でも取締陣を强化した

郡下の沿岸地方に亂立した自給製鹽業者の總數は一月末現在で二千五百余個所、これらの業者はいづれも薪による製鹽であつて一日の平均消費量は四萬五千束と云ふ數字を示している、個人所有のトラツクは四十余台を超えこれらトラツクを利用して双葉川内方面から買入れておる状況で、取引現況は小賣價格十一圓八錢の丸公を無視して二十圓台で仕入れているものとみられている

牛乳の新公價 業者は採算割

小賣で一圓の損失

乳幼兒や病人たちにとつてなくてはならぬ牛乳も一合三圓とあつてはやり切れない—と各方面から悲鳴があがりし青果物直賣所で取扱つている牛乳も日を追つて殘量が多くなる現狀だが、二、七旋風でいよ〳〵牛乳の公定も一圓五十錢に決まり近く實施される運びとなるが、今後の牛乳事情はどうかし口鎌田町岡田牛乳場に聞いて見ると

郡下の乳牛は九十頭で一日の量は大体三石一斗五升余を數えているが、飼料不足と公價のあまりに低いことからバランスがとれず公價一圓五十錢では業者が一圓余をみす〳〵損してまで賣つては—と業者も小賣價格問題で悩み抜いている

業者値上 陳情

關係各方面に

牛乳の小賣價格について郡内の業者二十余名は二十六日午前十時から岡田牛乳店に會合、小賣價格引上について各方面に陳情する

小名濱業界一新偉力を

山形惣町村組合が日製買收

水産加工と製鹽に乘り出す

山形縣東置賜郡惣町村組合では小名濱町日立製作所工場が終戰後日屋製作に身賣り一部を以つてせい鹽工場を營んでいるのをその變電所ぐるみ百五十萬圓でこの程買收、[illegible]百萬圓を投資してせい鹽部の外に魚介物類の一般加工を始めくんせい事業を大々的に開始する事に決定し、直接運營の衝には組合代表主事鈴木次郎氏が當ると共に技師長には元東北配電工務部長鷹島盛茂氏を据えることに決り、着々準備を急いでいるが完成のあかつきは、せい鹽のみで一日五噸を産出する計劃とあつて大きな期待をかけられているが小名濱のせい鹽及び水産加工業界にも一偉力を加えるものである

宅地。家賣買斡旋
龜田屋商會
平市三丁目

さつま芋電熱苗床

指導日割決定

昨年の食糧危機を救つてくれたおさつの増産に郡下全町村を擧げてのり出した、農業會石城支部では左記日割で各町村に甘藷電苗床施設の指導會を開く、▲二十八日好間農業會、▲三月一日大浦村農業會、▲三月二日植田町農業會

第二回くつ配給

市郡で合計八百足

第一回の割當内容

石城地方事務所では第一回の標準靴六百十足の各町村割當を終つたが、第二回分の割當八足が届いており一兩日中各町村に割當る 第一回分割當左の通り

◎平市一三〇、◎敎育關係（郡部）四三、◎平市内に本社を置く町村事務所關係（郡部）二〇、◎泉五、○渡邊一、○植田町一六、○山田村一一、○錦町一五、○勿來町二五、○上遠野村八、川部村六、○田人村一二、飯野村、夏井村各一、◎豐間町二、江名町一一、○鹿島村一、○小名濱町六五、○磐崎村一五、○湯本町五一、○内郷町六一、好間村四〇、○赤井村二三、○水上、鉄輪村三、◎澤渡三、阪四三、◎神谷一、◎草野村三、◎四倉町一八、◎大浦村、大野村一◎小川村四、○川前村三、計六百十足

開放

投書を歡迎
要望批判
構紙上とく
名可

噂の人 一

◉來るべき町長公選をめぐり小名濱町に幾多噂に上る人があるが菅原勳氏など公選初代町長に最適任ではあるまいか

◉熱の人、情の人、菅原勳氏こそ一魚商より身を起し刻苦勉勵今日の大なるをなせし多難の行路はよく人の周知のところ

◉商業道徳を且、尊重天來の商機を見るに明敏地方での紳商の一人であり、又若くして町政に通じ現に町の重鎭の一人として異論のないところ

◉町事を始め各業會等數多凡ゆる機關に重責を任じ、公事に衡り渾身のどりよくを拂ひ人一倍奔命を飲かぬ其の熱の人、力の人が窺われる

◉家業を嗣子に任せ、氏は町のすう機に參じて名利に依つて自己をまけぬ、其の主張何時も堂々として他を壓する程の力があり、是に氏の存在こそみなと小名濱のそのものゝ風格を象徴するものにして、伸び行く小名濱になくてならぬ人物たるを失ふ事の出來ぬ人である

◉港の修築の繼續完成平小鐵道の敷設問題等幾多の難問題が控へている

◉氏の存在こそ多事多端の此の重大秋に公選初代町長に据え、血氣燃ゆる熱と力で事にあたつて才智を縦横に手腕を振わせて見たいのは全町民の均しく信頼を措ける所であると確信す

（ＴＳ生）

柏木 哲

二男二十主計少尉のゝぞみ成りて
きほへる時したゝかひ終りぬ

臨時建築制限

屆出はお忘れなく

じでは臨時建築等制限規則について未だに等閑視している向があり無屆建築で平署の槍玉にあげられたものも既に五十余件に及んでいるのでこの際一層この制限を徹底せしめて違反をなからしめようととどけ出の締切りも二十八日に迫つたので二十五日の常會を通じ左の如き注意を發した

去る二月八日閣令第六號を以つて臨時建築等制限規則が公布即日施行されることになりました此の規則に依つて今後次に該當する新築增築改築移築修繕又は變更しようとする時は戰災復興院總裁の許可を受けねばなりません

（イ）土地に定着し屋根及び柱又は壁体を有する總ての工作物

（ロ）門、塀搭物干物見櫓煙筒鳥居形像等の工作物

（ハ）地下又は高架工作物内に設ける事務所店舗倉庫の類

（ニ）廣告、展覽觀覽等のための工作物

（ホ）建築物に附帶する電氣ガス水道排水換氣えん房冷房給湯浴漕水洗便所淨化漕調理及昇降の設備

（ヘ）既存の建物を料理屋飲食店特殊飲食店待合舞踏場映畫館劇場其の他の興行場集會場貸席旅館に變更せんとするとき

（ト）纖維機械裝置を設備若くは改造に又は讓り受け借り受けようとするとき

（チ）電動機變壓器鑄造設備又は工作機械設置又は借り受けようとするとき

右の許可は資材割當の出來る範圍内で小住宅併用住宅を含む共同住宅寄宿舍等を優先的に許可することになりましたこれ以上外の建築物は相當困難となります、現在工事中の建築物は他の法令に依つて許可認可を受け又はとどけ出済みのものであつても總てこの規則に基いて二月二十八日迄に再申請して新たに許可を受けねばなりません此の規則に違反すると臨時物資需給調整法の適用を受け十年以下の懲役又は十萬圓以下の罰金に處せられます尚詳細は平土木監督所又は平市役所復興課にお尋ね下さい

衣類盗む

市内大町製鹽業鈴木弘さん方え二十四日夜半賊が入り娘さんのじゆばんや羽織等十一點を盗まれた

勞務加配 改正

今後證明一切 勤勞署で行ふ

平勤勞しよでは二十八日午前十時から市郡下の鐵工業、機械化學工業、製鹽業、土木關係業、纖維關係業その他を集めて勞務加配米の改正について指示する、今回からは警察しよの證明でなく勤勞しよの證明で加配されることになる

ヨイコの夜警

好間第一校の九名が申合せ

好間村第一國民學校高等科二年松崎明一郎（一六）岡本光義（一六）宗像賢（一六）仝年鹿志村孝男（一五）初等科四年松崎富男（一二）猪子幸八（一三）三年五十嵐政司（一〇）仝成昌則（一二）の九君は村の防火は自分達子供の手でと一月來自發的に部落内の夜警を始め一日も休まずに深更までつゞけているので村民から大きな感謝を寄せられているが近く村でも何等かの方法でその勞にむくいたいと研究している

湯本商協 創立總會

湯本地區商業協同組合創立總會は二[illegible]七日午後 時から湯本町役場會議室で開催することになつた

持込荷物 取締强化

違反は依然多い

平驛では列車の混雜を防ぐため持込荷物の制限にのり出しているが違反者が非常に多いので取締隊を更に强化した

短歌

石城歌話會詠草

◇第四回◇

大町三喚

夕空に星またたくを見やりつつオーバーの襟を立てて街ゆく

雫石太郎

朝日さす眞冬の海に釣船の三つ四つ浮きて寂しかりけり

仁平次敏

あかときの冬の湯の川幾曲りうねりて煙る水野谷の里

草野文良

永へに還らぬ夫と知りながらわずかな希ひに生きたまふ姉は

かも春江

紅梅の蕾ふくらみ笹鳴のはつかに聞ゆ冬晴の朝

鈴木 博

冬雲の夕べの流れ見つつ來て母に話さむ事みなかなし

宮崎茂代

移りゆくクレンのきしり冷え〳〵と身にしみわたり我は疲れぬ

高木正恭

思ひ凝りなぎさにさてば磯の藻の寄せ來る波にさらはれゆけり

玉川一夫

弟の訃を聞く今日を嫁ぎ行く姉の姿ぞ哀れなりけり

芳賀英美子

露ながらうす紅色の花そうびあはあはと射す朝の陽のあり

馬目智夫

山峽の月明ければ雪道にうつれる影を愛しと思ふ

林嘉代子

快く浸るゆぶねのゆ氣の色

◇小型自動車修理部◇
ダットサン
ダイハツ
マツダ
三浦商會
平警察署前通
電六四番

おまたせしました
實用びよう風
二枚折、六枚折、枕屏風
各種入荷致しました
平市六丁目大通り
さかいや商店
電四八五番

◇御申越次第型錄進呈
金庫は甲子
大型金庫　手提金庫　書庫
◇在庫豐富◇
福島縣一手販賣
小名濱代理店
廣屋商店（ヒロヤ）
小名濱町下町電一六八番
◇輸送付迅速確實